

# 取扱説明書 NS-EX4M553MPX

## 500万画素 EX-SDI スタンダードームカメラ

屋内専用



本機は 2M EX-SDI 出力で出荷しております。  
4M 対応 DVR をご使用で、4M 出力にされる場合は、  
「メニュー」→「システム」→「OUTPUT」より  
フレームレートを「1440\_30」に切り替えます。  
映像が表示されない場合、再起動を行ってください。

# 1. 製品構成

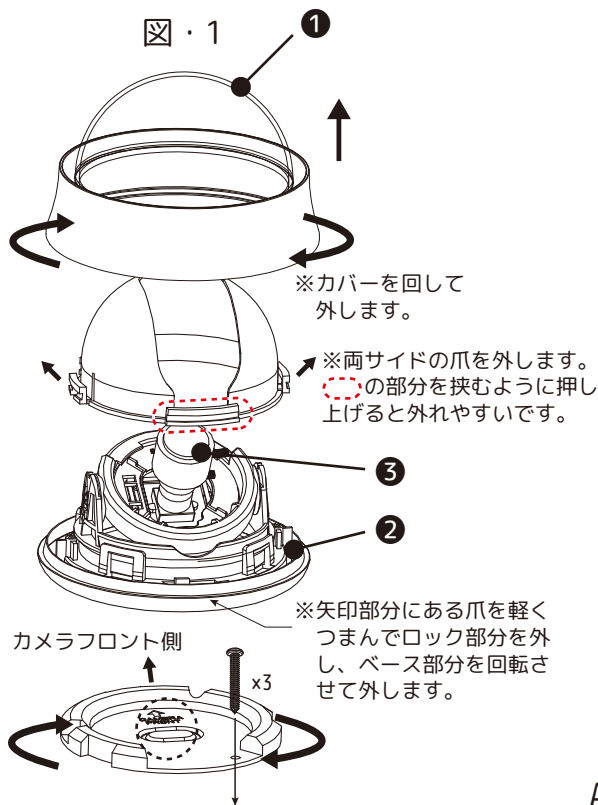
・カメラ本体

・説明書（本書）

・電源アダプター DC12V/1A

・取付用ネジ / アンカー

# 2. 各部名称と機能

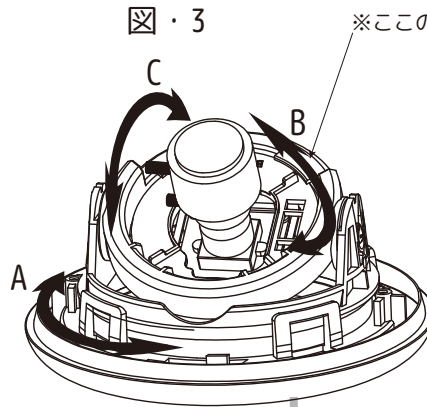
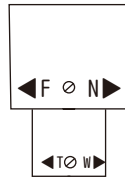


※外したベースをネジで取付面に固定します。ベースを固定してから、上記の順でカメラを取り付けます。ベースには方向がありますので、ベースの表示向きにご注意ください。

図・2

※ドームカバー盤は外れますので、図・1を参照し外してください。

- ・フォーカス調整部 (F-N) --- フォーカス (ピント) 調整を行います。
- ・ズーム調整部 (T-W) ----- 画角調整を行います。  
T (ズーム) 側に設定します。  
W (広角) 側に設定します。



※このこの掴みで回転します。

- A : 台座ごと左右に回転します。
- B : レンズ脇のつまみで、回転させます。
- C : 稼働枠部分をつまんで、上下に角度を変えます。

※基板からのケーブルに注意して回転させてください。

詳しい方法は、次頁をご覧ください。

## ①カバー

## ②カメラ部本体

カメラの向きを調整します。可動域は上記表示となります。

## ③レンズと画角調整部

レンズ下部に調整ダイヤルがあります。必ず映像を見ながらダイヤルを回して調整してください。

フォーカス調整：レンズのピントを調整します。

ズーム調整：ズームを調整します。

## ④電源端子

電源アダプターを接続します。

## ⑤映像端子

SDI 信号を出力します。

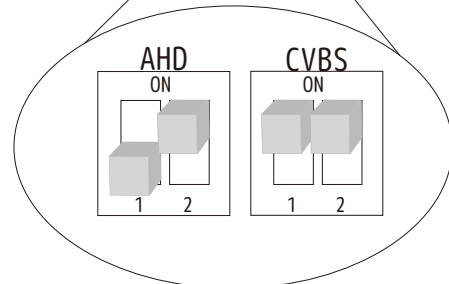
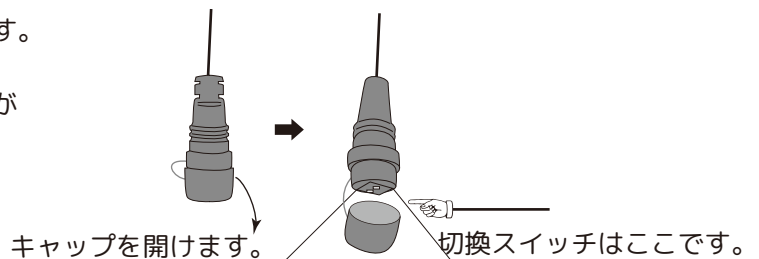
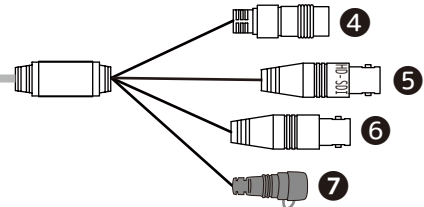
## ⑥映像端子

AHD 信号を出力します。

## ⑦切換スイッチ (右図参照)

AHD 信号とアナログ信号を切換えます。

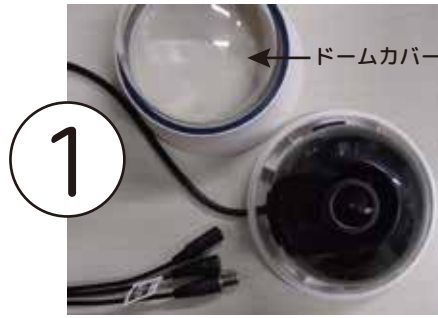
※アナログ信号でご使用の場合は、CVBS に切換えてください。



※天井や壁面に取り付ける前にお読みください。



ドームカメラ



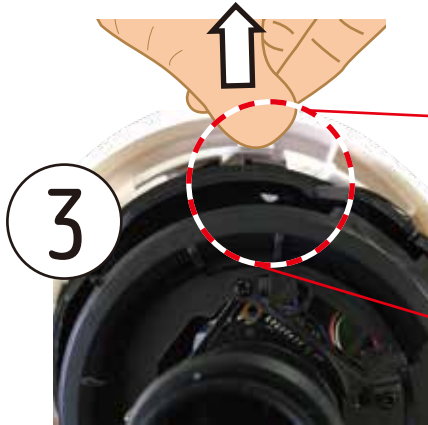
1

①反時計回りに回して、ドームカバーを開けます。

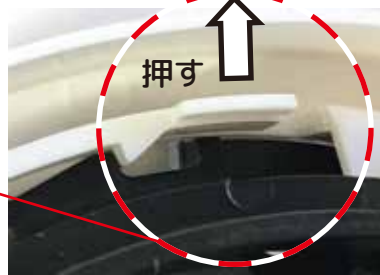


2

②黒いカバーを開けます。  
(柔かい部分と反対側を押し引き上げます。)



3



③白い爪の部分を指で外側(矢印の方向)へ押したまま、④へ進みます。



4

閉じた状態

OPEN

開いた状態

④レンズ側の白い爪を押しながら、底面の黒い部分の溝に指を入れて、反時計回りに回し、底面を外します。



5

外した状態

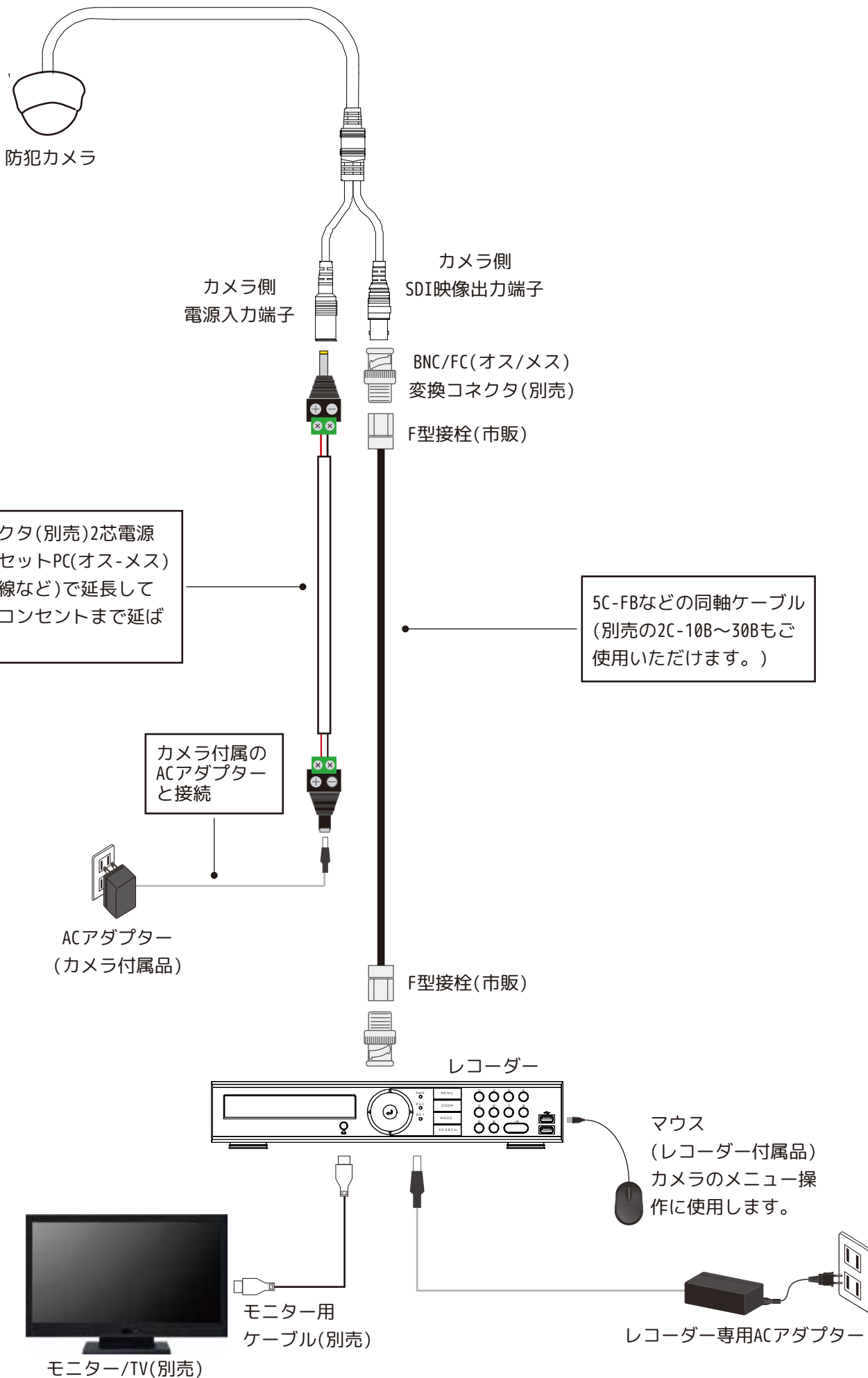


⑤外した底面を設置場所に取り付めます。  
(三か所ビス止めします。)

6


⑥設置面に取り付けた底面と、カメラ部を取り付けます。ケーブルが「CAMERA FRONT」の反対側になるように合わせ、白い部分を持って、時計回りにカチッというまで回してください。レンズ調整などが終わりましたら、黒いカバー、ドームカバーの順番で元に戻してください。

< 接続例 >



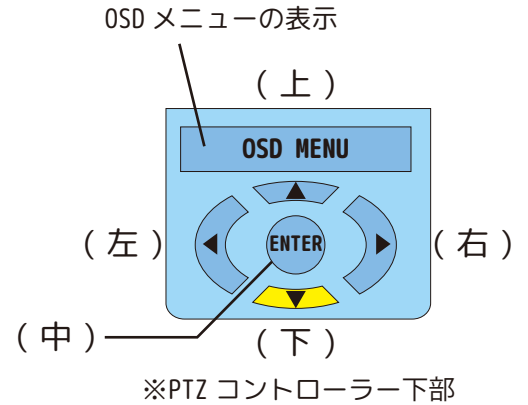
< 設定画面 >

= 画面操作 =

リモコンの [P/T] もしくは、マウスで  をクリックして PTZ コントローラーを表示します。

ENTER( 中ボタン )	↓決定・次頁切換
▲( 上ボタン )	カーソルが上に移動
▼( 下ボタン )	カーソルが下に移動
◀( 左ボタン )	カーソルが左へ移動 / 数値・選択変更
▶( 右ボタン )	カーソルが右へ移動 / 数値・選択変更

※カーソル：帯状(青色)



= メニュー =

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

操作がない場合、メニューは約20秒で閉じます。

設定を変更した段階で保存されます。

メニュー	
アイリス	電子光量調整
EDGE DET	オフ
露光	↓
逆光補正	オフ
デイ & ナイト	↓
カラー	↓
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↓
モーション	オフ
システム	↓
終了	

MENU	
IRIS	ELC
EDGE DET	OFF
EXPOSURE	↓
BACKLIGHT	OFF
DAY&NIGHT	↓
COLOR	↓
DNR	MIDDLE
IMAGE	↓
MOTION	OFF
SYSTEM	↓
EXIT	

アイリス ----- 光量調整機能を選択します。

EDGE DET ----- 境界線を強調します。

露光 ----- 絞りやシャッタースピードを変更します。

逆光補正 ----- 逆光補正機能を設定します。

デイ & ナイト ----- 昼夜の切り替えについて設定します。

カラー ----- ホワイトバランスや映像の色味を調整します。

デジタルノイズ除去 --- 映像のノイズ除去機能を設定します。

イメージ ----- 映像の表示について設定します。

モーション ----- 動体検知機能の設定をします。

システム ----- カメラのシステム設定を行います。

終了 ----- メニュー設定を終了します。

## アイリス

- [電子光量調整] ※必ず「電子光量調整」で使用してください。  
[自動光量調整] ※使用しません。

## EDGE DET

- [オフ] ※必ず「オフ」で使用してください。  
[オン]

EDGE DET	
レベル	5---(0-10)
カラー	YEL/CYN/GRN/MAG/RED/BLU/BLK/WHT
戻る	↵

## 露光

明るさやシャッタースピードを調整します。

露光	
明るさ	10---(0-20)
シャッタースピード	オート / マニュアル / FLICKER
デジタルスローシャッター	X2/X4/X8/X16/X32/オフ
オートゲインコントロール	10---(0-10)
戻る	↵

<明るさ>

画面全体の明るさを「(暗)0~20(明)」より調整します。

<シャッタースピード>

- ・オート: 「通常」で使用してください。

シャッタースピード(オート)	
モード	通常 / ぼやけ補正
戻る	↵

- ・マニュアル: シャッタースピードを固定します。

シャッタースピード(マニュアル)	
スピード	1/30, 1/60, 1/120, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/15000, 1/30000
戻る	↵

- ・FLICKER: 蛍光灯のフリッカ(50Hz地域使用時)を低減します。

<デジタルスローシャッター>

低照度時のスローシャッター速度を、「x2, x4, x8, x16, x32, オフ」より調整します。  
※スローシャッター時には、動体に残像が出る場合があります。

<オートゲインコントロール>

オートゲインコントロールの設定数値を「(低)0~10(高)」に設定します。

## 逆光補正

逆光に対する補正を調整します。「オフ/ハイライト補正<sup>Ⓜ</sup>/バックライト補正<sup>Ⓜ</sup>/WDR<sup>Ⓜ</sup>」より設定します。  
 [オフ]：逆光補正をしない状態です。

[ハイライト補正<sup>Ⓜ</sup>]：光源など光の強い部分を黒く塗りつぶした状態を表示します。

逆光補正(ハイライト補正 <sup>Ⓜ</sup> )	
レベル	10---(0-20)
カラー	BLK/WHT/YEL/CYN/GRN/MAG/RED/BLU
戻る	<sup>Ⓜ</sup>

<レベル>塗りつぶし範囲を「(広い)0~20(狭い)」より調整します。狭く設定した場合、光源部分のみを塗りつぶします。

<カラー>塗りつぶす色を「黒/白/黄/シアン/緑/マゼンタ/赤/青」より選択します。

[バックライト補正<sup>Ⓜ</sup>]：逆光が強い場合に、背景の光源を抑制し手前の映像がよく見えるよう抑制する光源の位置に補正エリアを設定します。(下図参照)

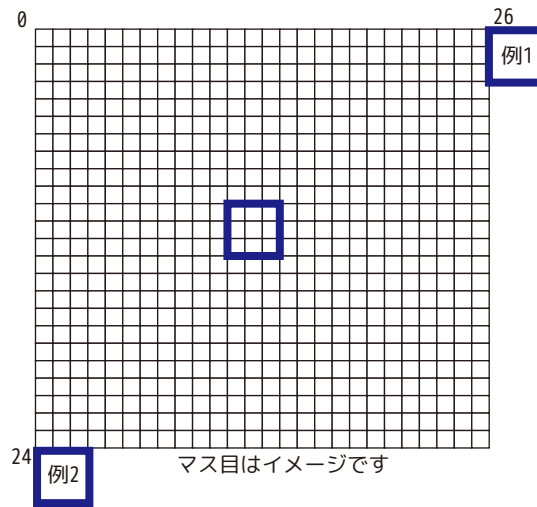
逆光補正(バックライト補正 <sup>Ⓜ</sup> )	
水平 位置	11(0-26)
垂直 位置	10(0-24)
水平サイズ	3 (0-26)
垂直サイズ	3 (0-24)
戻る	<sup>Ⓜ</sup>

<水平 位置>  
 枠が「(左)0~26(右)」の数値分、左右に移動

<垂直 位置>  
 枠が「(左)0~24(右)」の数値分、上下に移動

<水平サイズ>  
 枠が「(左)0~26(右)」の数値分、横幅が伸縮

<垂直サイズ>  
 枠が「(左)0~24(右)」の数値分、縦幅が伸縮



初期値)  
 水平 位置：11  
 垂直 位置：10  
 水平サイズ：3  
 垂直サイズ：3

例1)  
 水平 位置：0  
 垂直 位置：0  
 水平サイズ：1  
 垂直サイズ：1

例2)  
 水平 位置：0  
 垂直 位置：24  
 水平サイズ：3  
 垂直サイズ：3

## [WDR<sup>Ⓜ</sup>]

逆光補正(WDR <sup>Ⓜ</sup> )	
WDR MODE	FRAME/LINE
ROI MODE	オフ /BOX <sup>Ⓜ</sup> /POLYGON <sup>Ⓜ</sup> /
レベル	高 / 低 / 中
戻る	<sup>Ⓜ</sup>

<WDR MODE>

- ・ FRAME
- ・ LINE

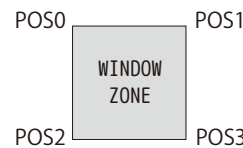
<ROI MODE>

- ・ オフ
- ・ BOX<sup>Ⓜ</sup>：WDRを有効にする位置を四角で設定します。
- ・ POLYGON<sup>Ⓜ</sup>：WDRを有効にする位置を多角形で設定します。

<レベル>

機能を有効にする場合の強度をレベルの「高/低/中」から選択します。

ROI MODE (BOX <sup>Ⓜ</sup> )	
WINDOW_ZONE	0(0-3)
WINDOW_USE	オン / オフ
水平位置	426
垂直位置	240
水平サイズ	512
垂直サイズ	432
戻る	<sup>Ⓜ</sup>



ROI MODE (POLYGON <sup>Ⓜ</sup> )	
WINDOW_ZONE	0(0-3)
WINDOW_USE	オン / オフ
POS0-X	426
POS0-Y	240
POS1-X	726
POS1-Y	240
POS2-X	426
POS2-Y	540
POS3-X	726
POS3-Y	540
戻る	<sup>Ⓜ</sup>

戻る<sup>Ⓜ</sup>/RETURN<sup>Ⓜ</sup>：一つ前に戻ります。  
 終了 /EXIT：メニューを閉じます。

## デイ&ナイト

昼 / 夜のモード切替について設定します。「カラー」でご使用ください。

<カラー>：常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照度モードで稼働します。

デイ&ナイト(カラー)	
IR LED	NOT USED
切替感度	NOT USED
D>N THRES	NOT USED
N>D THRES	NOT USED
切替待機時間	NOT USED
戻る	

<モノクロ>：常にモノクロモードで稼働します。

デイ&ナイト(モノクロ)	
IR LED	FULL / オフ
切替感度	5---(0-20)/NOT USED
D>N THRES	13---(0-20)
N>D THRES	7---(0-20)
切替待機時間	低 / 中 / 高
戻る	

<外部>

デイ&ナイト(外部)	
IR LED	オフ / FULL
切替感度	NOT USED / 5---(0-20)
EXTERN SW	高 / 低
D>N THRES	13---(0-20)
N>D THRES	7---(0-20)
切替待機時間	低 / 中 / 高
戻る	

<IR LED>：オフ / FULL

- ・切替感度： デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り換えます。
- ・EXTERN SW： EXTERN SW:CDS 動作を行う場合、level が「高 / 低」より選択できます。
- ・D>N THRES： デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り換えます。
- ・N>D THRES： デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り換えます。
- ・切替待機時間： デイ / ナイトモードの切替わる時間を「(速)低 / 中 / 高(遅)」より選択します。

<オート>

デイ&ナイト(オート)	
D>N THRES	13---(0-20)
N>D THRES	7---(0-20)
切替待機時間	低 / 中 / 高
戻る	

## カラー

映像の色みについて調整します。

カラー	
AWB	オート / オート2 / ワンプッシュ / マニュアル
彩度	13---(0-20)
戻る	

<AWB>

- ・オート：オートでの使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、設定を変更し環境に応じた映像にします。
- ・オート2：色味を見ながら選択します。
- ・ワンプッシュ：「ENTER」ボタンを押し続けている間の映像でホワイトバランスを設定します。ボタンを離れた瞬間の設定を保存します。
- ・マニュアル

AWB	
C-TEMP	5000K/8000K/3000K
赤レベル	10---(0-20)
青レベル	10---(0-20)
戻る	

<彩度>

「模糊(0)~(20)鮮明」より調整します。

## デジタルノイズ除去

映像内のざらつき(ノイズ)を補正します。夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。

設定は、「中 / 高 / オフ / 低」の中から選択します。





戻る / RETURN：一つ前に戻ります。  
終了 / EXIT：メニューを閉じます。



## イメージ 1

カメラ映像の表示方法について調整します。

映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

	イメージ
シャープネス	7---(1-10)
ガンマ	0.55/0.65/0.75/0.45
ミラー	オフ / オン
フリップ	オフ / オン
デジタルズーム	1.0X/1.1X...15.9X/16.0X
ACE	低 / 中 / 高 / オフ
曇り除去	オフ / オン 
シェーディング	オフ / オン 
プライバシー	
戻る	

### <シャープネス>

映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。

「0(ソフト)～10(強調)」の間で設定します。

### <ガンマ>

映像出力の明るさを補正します。「(明)0.45～0.75(暗)」の間で調整します。

### <ミラー>

「オン/オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を左右反転にします。

### <フリップ>

「オン/オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を上下反転にします。

### <デジタルズーム>

現在の映像を拡大します。「1.0x～16.0x」までの間で設定できます。


設定した数値で撮影を継続します。


### <ACE>

映像の明暗差均等にするよう調整します。「低 / 中 / 高 / オフ」から選択します。

### <曇り除去>


・ オフ：通常は「オフ」で使用します。


・ オン ：霧がかかった状態になりやすい環境の場合変更します。明暗差を強くし、視界不良を軽減します。

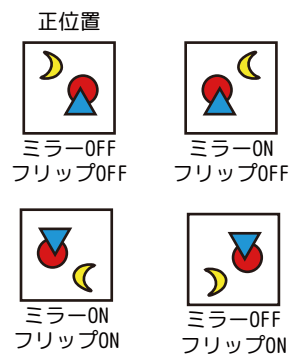
曇り除去	
モード	オート / マニュアル
レベル	中 / 高 / 低
戻る	

### <シェーディング>

・ オフ：通常は「オフ」で使用します。

・ オン ：「レベル」より補正の強さを「0%～100%」に調整できます。

シェーディング	
レベル	100%(0%-100%)
戻る	



## イメージ↓ 2

### <プライバシー>

プライバシー	
BOX	オフ/オン↓
POLYGON	オフ/オン↓
戻る	↓

・BOX：「オフ」/「オン↓」：四角形のマスク設定をします。

BOX( プライバシー )	
エリアナンバー	0(0-15)
エリア表示	オン / オフ
水平位置	12(0-80)
垂直位置	2(0-46)
水平サイズ	3(0-80)
垂直サイズ	3(0-46)
Y LEVEL	10---(0-20)
CB LEVEL	10---(0-20)
CR LEVEL	10---(0-20)
TRANS	0(0-3)
戻る	↓

・エリアナンバー：「0～15」より操作するBOXを選択します。

・エリア表示：「オン」⇔「オフ」で切り換えます。「オン」の場合、BOX操作が可能です。

・水平位置：「(左)0～80(右)」左右に移動します。

・垂直位置：「(上)0～46(下)」上下に移動します。

・水平サイズ：「(狭)0～80(広)」左右に伸縮します。

・垂直サイズ：「(低)0～46(高)」上下に伸縮します。

・Y LEVEL：「0～20」マスクの色を調整します。

・CB LEVEL：「0～20」マスクの色を調整します。

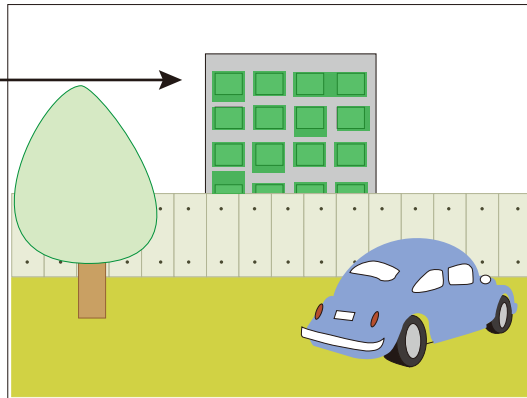
・CR LEVEL：「0～20」マスクの色を調整します。

・TRANS：「(不透明)0～3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。

Y、CB、CRレベルともに10の場合、薄い灰色になります。  
Y、CB、CRレベルともに20の場合、ピンク色になります。  
Y、CB、CRレベルともに0の場合、濃い緑色になります。

エリアナンバー (初期位置)					
0	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11
12	13	14	15		

この様にそれぞれの窓にマスクをすることが可能です。



例) BOX12の場合 (定位置 H12、V10・サイズ H3、V3)

「エリアナンバー」を12にします。

上図の12のBOXの操作が可能になります。

水平位置の数字を小さくすると左に移動します。数字を大きくすると右に移動し、13側のBOXに重なります。

垂直位置の数字を小さくすると上に移動し、6側のBOXに重なります。数字を大きくすると下に移動します。

水平サイズの数字を小さくすると左に縮みます。数字を大きくすると右に広がり、13側のBOXに重なります。

垂直サイズの数字を小さくすると上に縮み、数字を大きくすると下に伸びます。

(※H、V、共にサイズを「0」にした場合、小さな「点」になります。)

※設置に関して、被写体となる不特定多数の個人のプライバシーを侵害することがないように、十分留意することが必要です。

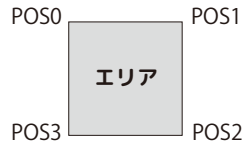
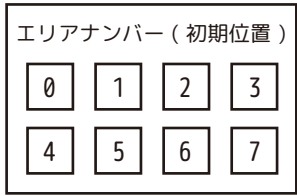
# イメージ 3

## <プライバシー>

・POLYGON : 「オフ」 / 「オン」 : 多角形のマスク設定をします。

POLYGON( プライバシー )		
エリアナンバー	0(0~7)	・エリアナンバー : 「0~7」より操作するBOXを選択します。
エリア表示	オン / オフ	・エリア表示 : 「オン」⇔「オフ」で切り換えます。「オン」の場合、ポリゴン操作が可能です。
POS0-X	80	・POS0-X : 「(左)0~120(右)」が左右に伸縮します。
POS0-Y	5	・POS0-Y : 「(上)0~68(下)」が上下に伸縮します。
POS1-X	88	・POS1-X : 「(狭)0~120(広)」が左右に伸縮します。
POS1-Y	5	・POS1-Y : 「(低)0~68(高)」が上下に伸縮します。
POS2-X	88	・POS2-X : 「(左)0~120(右)」が左右に伸縮します。
POS2-Y	13	・POS2-Y : 「(上)0~68(下)」が上下に伸縮します。
POS3-X	80	・POS3-X : 「(狭)0~120(広)」が左右に伸縮します。
POS3-Y	13	・POS3-Y : 「(低)0~68(高)」が上下に伸縮します。
Y LEVEL	10---(0-20)	・Y LEVEL : 「(黒)0~20(白)」マスクの色を調整します。
CB LEVEL	10---(0-20)	・CB LEVEL : 「(黄)0-20(青)」マスクの色を調整します。
CR LEVEL	10---(0-20)	・CR LEVEL : 「(緑)0-20(赤)」マスクの色を調整します。
TRANS	2	・TRANS : 「(不透明)0~3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。
戻る	↵	

Y・CB・CR 全て 10 の場合、薄い灰色になります。  
 Y・CB・CR 全て 20 の場合、ピンク色になります。  
 Y・CB・CR 全て 1 の場合、濃い緑色になります。

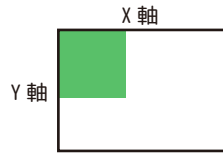


※全てのセルはX軸とY軸に基づいてポリゴンを作成します。  
 BOX マスキングのような移動設定はできません。

例) 何れかのエリア (どのエリアを使っても同じです。)

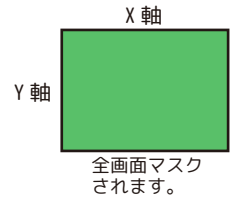
<例①の場合>

- POS0-X 0
- POS0-Y 0
- POS1-X 50
- POS1-Y 0
- POS2-X 50
- POS2-Y 50
- POS3-X 0
- POS3-Y 50



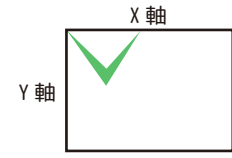
<例②の場合>

- POS0-X 0
- POS0-Y 0
- POS1-X 160
- POS1-Y 0
- POS2-X 160
- POS2-Y 91
- POS3-X 0
- POS3-Y 91



<例③の場合>

- POS0-X 15
- POS0-Y 20
- POS1-X 30
- POS1-Y 0
- POS2-X 15
- POS2-Y 15
- POS3-X 0
- POS3-Y 0



## モーション

カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。  
動体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。

[オフ]

[オン]：感度や感知エリア設定ができます。

モーション	
DET WINDOW	↓
感度	5---(0-10)
MOTION OSD	オフ/オン
TEXT ALARM	オフ/オン
SIGNAL OUT	オフ/オン
戻る	↓

※設定を始める前に必ず、<MOTION OSD>を「オン」に設定してください。  
動きに反応して、赤い枠がいくつも表示されます。

<DET WINDOW ↓>

検知させるエリアを設定します。設定した枠の中だけ赤い枠が表示されます。  
初期値は画面全体が検知エリアになっています。

DET WINDOW	
WINDOW USE	0～3
WINDOW ZONE	オン/オフ
水平位置	1
垂直位置	1
水平サイズ	78
垂直サイズ	43
戻る	↓

- ・ WINDOW USE：「0～4」の4種類のエリア設定が可能です。（それぞれ初期値が違います。）
- ・ WINDOW ZONE：検知や設定する場合は「オン」、しない場合は「オフ」にします。  
「オン」時、選択中の窓枠は、黄色い枠になります。すでに設定済の枠は緑色です。
- ・ 水平位置：枠が左右に動きます。画面で確認しながら「(左)0～80(右)」より数値を設定します。  
「0」が一番左になり「80」にした場合、枠は画面右側の外になります。
- ・ 垂直位置：枠が上下に動きます。画面で確認しながら「(上)0～45(下)」より数値を設定します。  
「0」が一番上になり「45」にした場合、枠は画面下側の外になります。
- ・ 水平サイズ：枠が横に伸縮します。画面で確認しながら「(狭)0～80(広)」より数値を設定します。
- ・ 垂直サイズ：枠が縦に伸縮します。画面で確認しながら「(低)0～45(高)」より数値を設定します。

※画面から外れるサイズのまま位置変更をしないでください。

<感度>

検知感度を設定します。「(弱)0～10(強)」より設定します。

<MOTION OSD>

「オフ」

「オン」：感知時モーション検知枠(赤)が画面に出ます。

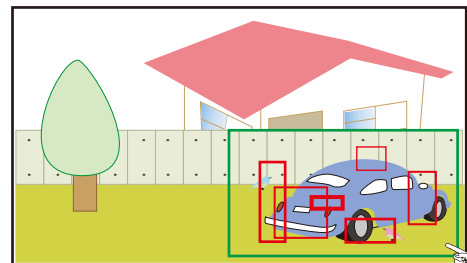
<TEXT ALARM>

「オフ」

「オン」：感知した時、カメラが動いた時、明るさが変わった時等  
英語で警告文字が画面に出ます。※MOTION OSD「オン」時のみ

<SIGNAL OUT>

使用しません。



例)車の周りだけ動体検知枠を設定したとします。  
動体検知をすると、複数の四角い枠で動きを表します。

## システム<sup>⏏</sup>\_1

カメラのシステム部分の設定を行います。必要に応じて設定してください。

システム	
通信	<sup>⏏</sup>
OUTPUT	<sup>⏏</sup>
IMAGE RANGE	FULL/COMP/USER <sup>⏏</sup>
色空間	HD-CbCr
MONITOR	MON 1 / MON 2 / MON 3
カラーバー	オフ
言語	JPN/KOR/ENG/CHN/CHN[S]
CAM TITLE	オフ /RIGHT UP <sup>⏏</sup> /LEFT DOWN <sup>⏏</sup>
リセット	オン <sup>⏏</sup>
戻る	<sup>⏏</sup>

<通信<sup>⏏</sup>>：使用しません。

通信	
カメラ ID	1
ボーレート	115200
戻る	<sup>⏏</sup>

<OUTPUT<sup>⏏</sup>>

OUTPUT	
フレームレート	1080_30/1944_12.5/1944_20/1440_15/1440_30
FREQ	60Hz/50Hz
SDI MODE	EXSDI-V2.0/EXSDI-V1.0/OFF
ANALOG MODE	AHD/ オフ /CVBS/TVI/CVI
CONFIRM	YES <sup>⏏</sup> /PUSHING
戻る	<sup>⏏</sup>

- ・ フレームレート：出力解像度の設定を行います。  
◇初期値は「1080\_30P」です。レコーダーに合わせて変更して使用してください。  
※1944\_12.5/1944\_20は、4Mレコーダーで表示できません。
- ・ FREQ：初期設定のままご使用ください。※映像が映らなくなる場合がございます。  
◇60Hz：このまま使用してください。  
◇50Hz：使用しません。
- ・ SDI MODE：「EXSDI-V2.0」または、「EXSDI-V1.0」に変更できます。  
※初期値でご使用ください。
- ・ ANALOG MODE：「AHD」または、「CVBS」にて使用してください。
- ・ CONFIRM：「ENTER」を押すことによって、別の信号を確認することができます。  
電源のオン、オフで元の信号に戻してください。

## システム<sup>Ⓜ</sup>\_2

### <IMAGE RANGE>

- ・ FULL：このまま使用してください。
- ・ COMP：使用しません。
- ・ USER<sup>Ⓜ</sup>：手動でOFFSET「(暗)0~32(明)」より調整できますが、初期値で使用してください。

IMAGE RANGE	
OFFSET	10---(0-32)
戻る	<sup>Ⓜ</sup>

### <色空間>

- ・ HD-CbCr：このまま使用してください。
- ・ YUV：使用しません。
- ・ SD-CbCr：使用しません。

<MONITOR>：使用中のディスプレイの画像を確認しながら、適切なカラーモードを「MON1/MON2/MON3」より選択します。

- ・ MON 1 / ・ MON 2 / ・ MON 3

### <カラーバー>

- ・ オフ：このまま使用してください。
- ・ オン：使用しません。

### <言語>

日本語(JPN)でご使用ください。

※英語や他言語になった場合、MENUからSYSTEMに入り、◀▶を押し、

「言語\_JPN」を選択してください。

「LANGUAGE\_ENG ⇄ 語言\_CHN ⇄ 语言\_CHN[S] ⇄ 言語\_JPN ⇄ 언어\_KOR」

英語                  中国語                  中国語S                  日本語                  韓国語

MENU		SYSTEM	
IRIS	ELC	COMM	<sup>Ⓜ</sup>
EDGE DET	OFF	OUTPUT	<sup>Ⓜ</sup>
EXPOSURE	<sup>Ⓜ</sup>	IMAGE RANGE	FULL
BACKLIGHT	OFF	COLOR SPACE	HD-CbCr
DAY&NIGHT	<sup>Ⓜ</sup>	MONITOR	MON 1
COLOR	<sup>Ⓜ</sup>	COLOR BAR	OFF
DNR	MIDDLE	<b>LANGUAGE</b>	<b>ENG</b>
IMAGE	<sup>Ⓜ</sup>	CAM TITLE	OFF
MOTION	OFF	RESET	ON <sup>Ⓜ</sup>
<b>SYSTEM</b>	<sup>Ⓜ</sup>	RETURN	<sup>Ⓜ</sup>
EXIT			

### <CAM TITLE>

- ・ オフ：カメラタイトルを非表示にします。
- ・ RIGHT UP<sup>Ⓜ</sup>：カメラタイトルを画面の右上に表示します。
- ・ LEFT DOWN<sup>Ⓜ</sup>：カメラタイトルを画面の左下に表示します。

#### 【設定方法】

\*がある「0(初期値)」の文字をコントローラーの上下で「0、1~9/A~Z、スペース」より設定できます。

\*は、コントローラーの左右で移動します。「ENTER」を押すと決定になり、システムの画面に戻ります。

### <リセット>

「ENTER」を押すことによって、全ての設定が初期値に戻ります。

※言語は変わりません。(システム<sup>Ⓜ</sup>\_2 言語：参照)

## 終了

「ENTER」を押してメニュー画面を閉じます。